

用 地 課

用 地 係

用 地 係

国土庁が発表した地価公示によると、年間における市内の標準地の地価変動率は、平均8.30%の減少になった。

これは、日本経済の低成長期が続き、金融機関における融資の規制が厳しくなり投機目的の土地取引が減少している結果と思われる。

昨年に比べて、地価変動率（下落）は少し落ち着いて来たが、商業地については依然として地価下落が続いているのが現状である。

しかし、住宅地については、住宅取得促進により低金利政策が取られているため、マンション用地等の取得が徐々に活発になって来ている。

公共事業を円滑に推進していくためには、その事業に必要な用地を迅速かつ確実に確保して行かなければならないが、地価は一時期よりは低くなったが、依然として高値にあるため、積極的に土地を売る気配がなく、たとえ公共事業であってもメリットがない場合には、売り惜しみの傾向が出て来ている。

このような状況の中で、本年度は、福祉センター駐車場新設事業用地、武蔵野台地区児童館等（仮称）新築事業用地、フレンドシップ広場公園（仮称）新設事業用地、福生体育館駐車場新設事業用地のほか道路用地等を取得した。

名 称	買 収			物件等補償		備 考	
	所有者数	筆数	面積	金額	所有者数		金額
福祉センター駐車場 新 設 事 業	人 1	筆 2	m ² 868.46	円 317,271,700	人 1	円 0	公社より買 い戻し
武蔵野台地区児童館等 (仮称)新築事業	1	3	208.93	88,475,332	3	1,362,367	''
フレンドシップ広場公園 (仮称)新設事業	1	7	850.60	437,554,963			''
福生体育館駐車場 新 設 事 業	1	1	237.52	76,006,400			基金より買 い戻し
市道1号線 拡 幅 整 備 事 業	1	2	16.57	2,293,086	1	136,805	市道改良事業 (狭あい道路分)
市道20号線 拡 幅 整 備 事 業	16	26	228.60	23,826,239	7	9,721,499	''
市道75号線 拡 幅 整 備 事 業	6	15	80.72	8,679,636	1	678,049	''
市道149号線 拡 幅 整 備 事 業	2	5	4.10	984,852			''
市道200号線 拡 幅 整 備 事 業	2	2	14.27	1,908,570			''
市道231号線 拡 幅 整 備 事 業					1	458,350	''
市道1002号線 拡 幅 整 備 事 業	13	6	25.63	1,833,980	7	2,293,397	''
市道1048号線 拡 幅 整 備 事 業	1	1	0.71	303,170	1	129,780	''
市道1086号線 拡 幅 整 備 事 業	1	2	3.34	1,215,760			''
市道1111号線 拡 幅 整 備 事 業	1	1	2.26	714,160			''
市道1116号線 拡 幅 整 備 事 業	1	2	1.99	893,510			''
市道1129号線 拡 幅 整 備 事 業	2	2	17.45	4,083,916	1	360,500	''
市道1268号線 拡 幅 整 備 事 業					1	156,338	''
市道幹線Ⅱ-1号線 拡 幅 整 備 事 業	1	2	32.80	2,230,400			''
市道幹線Ⅱ-10号線 拡 幅 整 備 事 業	2	4	3.23	1,585,936			''
小 計	53	83	2,597.18	969,861,610	23	15,297,085	

名 称	買 収				物件等補償		備 考
	所有者数	筆数	面 積	金 額	所有者数	金 額	
市道幹線Ⅱ-11号線 拡幅整備事業	人 1	筆 1	m ² 0.53	円 212,000	人	円	市道改良事業 (狭あい道路分)
市道武蔵野台11号線 拡幅整備事業	1	1	39.57	1,147,530			〃
市道幹線Ⅱ-1号線 歩道設置事業	1	1	62.00	112,713,909			
市道幹線Ⅱ-5号線 歩道設置事業	1	4	161.23	122,144,809			
市道1269号線 (仮称)新設事業	1	5	374.24	44,901,431	4	801,515	
市道1054号線 外1改良事業	5	5	127.14	32,719,773	5	4,540,965	
市道田28号線 外2改良事業	8	9	307.54	49,991,380			
代替用地取得事業	2	3	473.14	22,442,296			市道幹線 Ⅱ-5号線等
合 計	73	112	4,142.57	1,356,134,738	32	20,639,565	